

いつも熊本日日新聞をご愛読いただきありがとうございます

朝の霧も濃くなり、すっかり秋深くなりましたね。庭の木も色鮮やかに色づき、イチヨウの葉の緑と黄色のグラデーションも綺麗です。秋晴れの日には紅葉狩りに出かけられるのも良いですね。

～ゆのまえ漫画フェスタ2017～



11月12日(日)に湯前町で「ゆのまえ漫画フェスタ」が開催されました。人気キャラクターのメイクや衣装になりきった“コスプレイヤー”たちが会場を盛り上げました。また、

人気漫画家の村枝賢一さん(芦北町)や、アニメ「ドラえもん」のスネ夫役を演じる関智一さん等によるトークショー。「ドラゴンボール改」の主題歌を歌う谷本貴義さん・「聖戦士ダンバイン」の主題歌を歌うMIQさんのアニメソングライブショーなども行われ大盛況となりました。

歴史ある寒蘭展示会 ～多良木愛蘭会～



11月11日～12日に多良木愛蘭会(会長、執柄保さん、会員9名)の第43回寒蘭の展示会が、多良木町の石倉であり大勢の蘭愛好家が町内外から見物に訪れました。今年度の出展者は17名で100展の出品がありました。そのなかで桑原悟さんの貴峰が総合優勝賞に、総合準優勝賞には尾方博晴さんの緑皇が選ばれました。

～球磨川山野草愛好会～



11月11日～12日に、あさぎり町岡原保健センターにて「寒蘭展示・即売会」(球磨川山野草愛好会・清水正秋会長)が開催され、多くの来場者で賑わいました。例年に比べ天候に左右された為、花のつきがやや小ぶりとのことですが、清水会長は「それでも質の高い蘭が揃いました。是非多くの方々に観てもらいたい」と話されていました。

熊野座神社

～球磨神楽奉納～



多良木町久米にある熊野座神社(椎葉社宮司、大森重臣総代会会長)の秋季大祭前夜祭が、11月4日に開催され球磨神楽が奉納されました。今年は特別にライトアップされた社殿内で行われ、幻想的な舞いが披露されました。球磨神楽を舞うことで神様をお迎えすると共に、ご神域と里をお祈りすることが出来るそうです。

次のページへどうぞ



編集・発行  
熊日多良木販売センター  
球磨郡多良木町大字多良木 356-1  
TEL 42-3355 FAX 49-1726  
http://www.taragi.com/  
熊日湯前販売センター  
球磨郡湯前町中里 1830 TEL 43-2151  
代小出堅太郎 石田敏郎 那須信一  
編集：岩水由香

球磨んタイムズは当社ホームページでもご覧頂けます。また facebook ではコーナーごとに掲載中。「熊日多良木販売センター」を検索して下さい。

お知らせ

サイテック祭 2017

楽しい体験コーナーや昼食コーナー(田舎鯉さんより)あります! たくさんのご来場をお待ちしています!!



SCIENCE&TECHNOLOGY Festival!! 2017  
サイテック祭  
お問合せ  
多良木町青少年育成会議  
(多良木町教育委員会内) 12月3日(日) 10:00~15:00  
TEL 42-1267 多良木町市民体育館 入場無料

水上・さくらの里の会 15th.Memorial-Concert

Christmas Concert 2017

12/10(日) 開場=13:15 開演=13:30  
チケット/¥1,000 水上村岩野公民館



菊池杜支朗 目高あい 美愛 万江みどり  
主催/水上・桜の里の会  
ギャラリー&カフェ 宙 sora ☎44-0522  
後援/ 水上村・水上村教育委員会 青野進也 山崎トム 古澤レイモンド 武尊

# 新聞記事を楽しむ!

## 第9回全日本少年春季軟式野球熊本県大会 兼 第6回味岡旗少年軟式野球大会



10月14日から多良木球場を主戦会場として、全日本少年野球熊本県大会が開催されました。(協賛)ナガセケンコー株式会社 (後援)熊本日日新聞社。

多くの中学生球児達が全国大会を目指し、白熱した戦いが繰り広げられました。(試合結果は11月5日の熊日朝刊に記載)

～記事から気がかりに出合う楽しみ～  
図書館の入り口に「本との恋の季節」にかかった。さっそく机の横に途中までと書かれた読書週間ポスターを眺めながら、「素敵な出会い」と思ったりした。6日の朝刊に、【石牟礼文学『食』で味わう、詩人ら鼎談(ていだん) 熊本市】の記事があった。「テキストとして自伝的小説『樫の海の記』を取り上げた。『樫』は4歳の石牟礼さんが主人公。昭和初期の天草の風土と人間の暮らしが匂い立つ文章で描かれている。山海で採れる恵みを詳細に描写することで『少しずつ世界が広がって、おびただしいものがあると分かる』と伊藤さん(熊本文学隊・熊本)。枝元さん(料理研究家・東京)は『生きることと食べることはくっついている。生きるという【残酷さ】に下りていくのが石牟礼さん』と持論を述べた。平松さん(エッセイスト・東京)は『自分は何なのか、人間はどういう存在なのかという問いの答えを食べ物から見つけようとしている』と指摘。『4歳という装置を通して【言葉を奉る】ことを可能にした作品と締めくくった』と書かれていた。【言葉を奉る】の表現が何を意味するのか気がかりに思いました。先生、11日、12日に五木村の子守唄祭が催されます。ぜひ来てくださいね。」と、満遍な笑顔で挨拶を返してくれた。この言葉に五木伝来の文化は確かに伝わり息づいていることに気がついた。6日の朝は、新聞記事から気がかりに出会い、生徒の言葉から気がかりが解けた。「出会いの」朝だった。(原稿提供: 多良木高等学校 川北禎一先生)



## 高等部現場実習事前学習「プロに学ぶ」



高等部では、年に2回、「現場実習」を行っています。「現場実習」とは、社会経験を広げ、働く力や態度、習慣を身につけたり、自己理解を図り、卒業後の生活について具体的に考えたりするために、事業所(福祉施設も含みます)で働く体験等をする、実際の場での学習です。今回は、11月6日から17日までの2週間、50人の生徒が39カ所の事業所で実習をさせていただきました。

今回の現場実習の事前学習では、「プロに学ぶ」と題し、「A コープなくま」から梅田輝光様をお招きし、「仕事に対する思い」や「会社が求める人材」等について話をさせていただきました。「会社が求める人材」については、「元気で明るい」「丁寧に取り組む」「飽きにくい」「意思表示ができる」など、具体例を交えながら教えていただきました。話を聞く中で、生徒らは、自分の振る舞いを振り返ったり、これからがんばることを考えたりすることができ、仕事への姿勢について学ぶことができました。(原稿・写真提供: 球磨支援学校)

**暖談なあ**  
◆今年の大小の話題をかるた風に2回に分けてお届け。◆11月のちの持ち物けんさ、ろーどレース人気、は初恋の味シンの色、に錦町モニターツアー、ほ防災無線デジタル化、へ閉校より町内存続の声も、と井フエア賑わう◆ち町長選演説会高校前で、り龍谷大選手から一本、ぬ盗まれる暗証番号、るルールはピカピカ早め点灯、を大分で国際交流◆わ和綿の種まき園児も、か川村駅にヒノキの社、よ予防接種でミス、た多彩な音楽町中に、れ歴史街づくり国も助力、そ祖父母の会野球部支援◆つ槻木小に記念植樹、ねネット配信くま鉄、な七蔵元を利き酒、らラUNCHONマツトも出品、む無理せず安全運転(X)

### 多良木警察署だより

## 平成29年ひのくにピカピカ運動の実施について!

**運動の目的** 日没が早まる秋季から冬季の「夕暮れ時から夜間」にかけての交通事故防止

**運動の期間** 平成29年10月15日～平成30年1月31日

**運動の重点**  
1: 反射材の活用  
2: 前照灯の早めの点灯と上向き点灯の励行(早め点灯時間の目安=「午後5時」)

※雨天や霧などの悪天候の場合は、**昼間でも前照灯を点灯しましょう!**

(原稿提供: 多良木警察署)